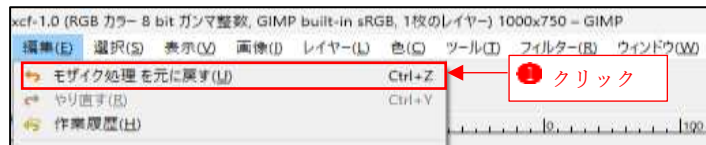


操作の取り消しとやり直しを覚えよう

1 [元に戻る]と[やり直し]

操作を取り消すには、[元に戻る]機能を使います。[元に戻る]は、1段階ずつ過去の操作を取り消していく機能です。[やり直し]は、[元に戻る]で戻しすぎた場合に、[元に戻る]で取り消した操作をやり直す機能です。

①[編集]メニューの[〇〇を元に戻す]をクリックします❶。これで直前の作業前に戻ります。



さらに前に戻りたいときは、再度[編集]メニューの[〇〇を元に戻す]をクリックします。戻りたいところまでこれを繰り返します。

②[元に戻る]を繰り返すうちに戻りすぎてしまった場合は、[編集]メニューの[〇〇をやり直す]をクリックします❷。



MEMO ショートカットキー

[元に戻る] : Ctrl+Z [やり直す] : Ctrl+Y

Step Up 取り消して元の戻せない機能

- ①保存関連機能については、いったん保存すると、保存しなかったことにはできません。特に[保存]機能による上書き保存には注意が必要です。
- ②画像を保存状態に戻す[ファイル]メニューの[復帰]を実行すると、保存状態の画像に戻り、履歴も削除されます。
- ③[ズーム]ツールなどによる表示の拡大・縮小、コピー、ダイアログの表示に切り替え、レイヤーやチャンネル、パスの選択変更などについても履歴として記録されません。

2 操作のキャンセル

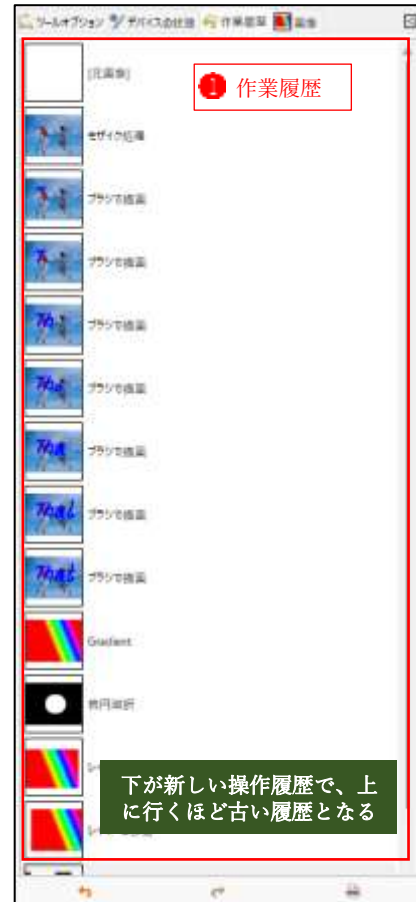
ツールなどを操作中で、操作を確定する前の段階で、現在のツールの操作を取り消す場合は、Esc キーを押します。これで現在操作しているツールの実施前に戻ります。

3 [作業履歴]ダイアログでまとめて戻る

[編集]メニューの[作業履歴]をクリックすると[作業履歴]ダイアログが表示されます。このダイアログは、過去の操作した内容を表示します①。元に戻りたい段階の操作名をクリックすると、その操作後の段階まで戻ることができます。

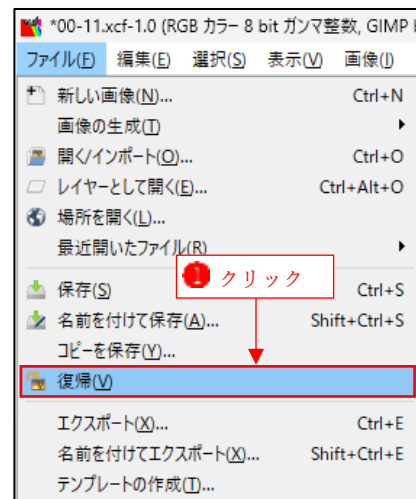
MEMO [作業履歴]は画像ごとに記録される

[作業履歴]ダイアログに表示される作業履歴は、開いている画像ごとに別々に記録されます。また、画像ファイルには保存されないのので、画像を閉じると削除されます。再び同じ画像を開いてもそれ以前の履歴は残っていません。



4 [復帰]機能

①[ファイル]メニューの[復帰]をクリックすると②、[復帰 (画像を元に戻す)]ダイアログが表示されます。



②[復帰]ボタンをクリックすると③、画像が最後に保存された状態まで戻ります。

